

## 令和7年度住民懇談会に係る要望事項等への回答について

No.	要 望 事 項	回 答
1	ヒグマの第1発見者になった場合は、どのように行動すべきか。	役場農林課(Tel0167-56-2174)へご連絡ください。
2	緊急銃猟が可能となったことで、今後村のヒグマ対応はどのように変わっていくのか。	新たにヒグマ対応の選択肢となった緊急銃猟も、この間行われてきた本村の体制の中で必要に応じて実施できるよう準備しております。
3	ヒグマ対応に関する体制の強化と、ハンターの育成をしっかりと進めてほしい。	ヒグマ市街地侵入訓練、緊急銃猟を想定した机上訓練を警察、捕獲従事者と連携し実施しております。令和に入ってから新たに7人の捕獲従事者が増加しております。
4	ヒグマ目撃情報などについては、できるだけ早めに情報発信を行ってほしい。	色々なケースがあり、ケースバイケースにより対応しており、より良い手法を検討します。
5	広報折り込みのヒグマ情報については、マップをもう少し大きくするなどの工夫により、より見やすくしてほしい。	懇談会后、拡大したマップを折り込みました。ただし、以降ヒグマ情報がなく、現在に至っております。
6	クマスプレーの使用方法を習得するため、村民を対象として訓練活動を広げてほしい。	今年度、小学生から大人まで幅広い世代での訓練を予定しております。
7	捕獲したシカを運搬する際には、個体が外から見えないよう配慮することについて、ハンターへの指導を徹底してほしい。	捕獲従事者へ指導をしておりますが、引き続き気になることがありましたら、ご連絡ください。
8	シカ柵の設置については、畑だけでなく牧草も被害から守ることができるよう支援の範囲を広げてほしい。	令和7年度から牧草地での設置を行っております。
9	ふるさと納税の返礼品としてガイドハンティングの取り扱いを検討してみてもどうか。	制度上の取扱いや実施体制などを踏まえながら、検討してまいります。
10	児童生徒数の減少によって養護教諭が配置されなくなることをないようにしてほしい。	吸い上げにならないよう要望してまいります。法律に基づいた配置基準のため、ご理解願います。養護教諭の確保に努めます。また、不足が生じた場合は、兼務発令などにより、村内学校間の相互支援により体制を維持します。
11	デジタル教科書の導入については、先生方や保護者、子どもたちの意見を聞きながら慎重に進めてほしい。	現在は学校で希望したものを購入しております。今後におきましても、様々なご意見を踏まえた上で慎重に取り進めてまいります。
12	少子化が深刻なので、子育て世帯が移住したくなるような施策を行ってほしい。	子育て世帯の交流の場の提供をはじめ、保育所保育料無償化、占冠村定住子ども応援民間賃貸共同住宅、高校生までの医療費の無料化や公設塾(サポートゼミ)、平和体験学習、アスペン交流事業など様々な分野での施策を行っているところです。

## 令和7年度住民懇談会に係る要望事項等への回答について

		占冠村総合計画や第2期占冠村まち・ひと・しごと創生総合戦略なども踏まえ、総合的な計画とともに施策について進めてまいります。
13	子どもの夏休み等の長期休暇中や、週に数日でも良いので給食(昼食)を実施していただくと、保護者の負担軽減につながるため検討してほしい。	保育所の給食の導入は村の体制・財政状況を考慮すると実施することができません。月1回のお食事会実施により保護者の負担軽減を図っておりますのでご理解とご協力をお願いします。
14	診療所で、小児の診療を断られる現状があるので改善してほしい。	症状により受診可能ですが、医師がより専門的な診察が必要と判断した場合、小児科等の受診をご案内しています。まずはご相談ください。
15	出産祝い品の贈呈については、出産直後から時期をずらすなどの配慮をした方が良いのではないかと。	出産祝い品として、クラフト品(ククサ)を贈呈しておりますが、出生届を受けてから作成を依頼するため、お渡しできるまでに1~2か月の時間を要しております。クラフト品贈呈時期には、出生児がまだ幼くクラフト品を使用できないという事情も理解いたしますが、新しい村民の誕生をお祝いすることやお子様の健やかな成長を願い、記念品を贈呈しているものですので、適切に保管する等の対応をいただきますようお願いいたします。 また、贈呈方法については、村保健師の訪問や乳幼児健診等に合わせてお渡しするなど、ご負担にならない方法を適宜検討してまいります。
16	結婚希望者に対し、行政による結婚相談やマッチング支援を実施してほしい。	村では行っていませんが、道の事業の案内については広報や村 HP でお知らせしておりますのでご利用ください。
17	占冠中央スキー場のロープウェイ・リフトは小学校低学年にはハードルが高いことから、低学年のスキー授業はトナムスキー場を利用した方が良くと思う。	学校とも相談し、日高やトナムを利用できないか検討してまいります。
18	遊具のある公園がほしい。 (R5継続)	維持・管理にかかる経費負担等に鑑み、現状では新たな公園をつくる方向では考えておりません。川添団地前の公園や保育所の遊具など、既存の施設を有効活用ください。
19	農村公園に「そり遊びができる山」をつくるなど、子どもの体力向上につながる工夫がほしい。	子どもの遊び場として、既存の施設であるスキー場や保育所園庭をご利用ください。
20	(火災があって)建て直した元村営住宅の内覧会をしてほしい。	間取りや内装などの仕様は以前と変更がございませんので、一般向けの内覧会については実施しない予定です。

## 令和7年度住民懇談会に係る要望事項等への回答について

No.	要 望 事 項	回 答
21	村営・村有住宅の入居者募集に当たっては、住宅設備の内容についても周知した方が良い。	住宅設備(ストーブ、風呂釜、給湯器等)は入居者が設置となりますので、ご理解願います。
22	占冠地区の教員住宅の用途を変更し、移住者等向けの住宅とするなどして活用してほしい。	用途変更に向けて取り進めます。
23	河川用地に生えている木の枝が住宅側に侵入してきているため対応してほしい。(R6継続)	用地確認を行い、管理者に対して要望してまいります。
24	占川橋付近の柳の伐採を北海道に対して要望してほしい。	河川管理者に対して要望してまいります。
25	ごみ収集車が安全に停車できるよう、国道の取り付け道路を拡幅してほしい。	道路管理者に対して要望してまいります。
26	国道のカーブ付近の見通しを妨げている雑草については、重点的かつ早めに刈ってほしい。(R6継続)	道路管理者に対して要望してまいります。
27	占冠保育所周辺の道路の交差点に停止線を引いて、交通事故の軽減を図ってほしい。	停止線は村に整備する権限がないため、公安委員会へ引続き要望してまいります。
28	中央浄化センターに続く村道について、道の駅やスキー場に行こうとして誤って侵入してくる観光客等が多いため、標識の設置等による対策を検討してほしい。	道の駅ポケットパーク側出入口付近に「この先行き止まり」などの看板を設置します。
29	災害発生時に占冠中学校への避難路が混雑する可能性があるため、新たな避難路の整備を検討してほしい。	今のところ新たな避難路の整備は予定しておりませんが、よりスムーズな避難が可能となるよう検討してまいります。
30	安全面を考慮し、宮下の旧役場職員住宅を解体してほしい。	事業者による活用等を含め対策を検討してまいります。
31	草刈りなどの適正な環境整備が行われていない空き家について、所有者に対して指導してほしい。	該当箇所の所有者に連絡し、対応をお願いしております。
32	村営住宅において、玄関フード内にごみ等が散乱している状況が見受けられることから、入居者に対して改善を促してほしい。	入居者に対し、直接注意指導を行いました。
33	犬や猫の多頭飼育や放し飼いについて、飼い主に改善を促してほしい。	適正な飼育とマナーの徹底を呼び掛けてまいります。
34	近所の猫による騒音や悪臭で健康被害が出ている。不妊手術がなされていないため数が増えており、行政として踏み込んだ対応が必要ではないか。(R6継続)	猫が増えた場合、鳴き声や糞尿、庭などを荒らすことなど、生活環境の影響が大きくなることから、野良猫に対して餌やりは行わないなどご協力願うとともに、適正な飼育とマナーの徹底を呼び掛けてまいります。

## 令和7年度住民懇談会に係る要望事項等への回答について

No.	要 望 事 項	回 答
35	冬期間、また特定の地域に限り生ごみを前日の夕方に排出することを許可してほしい。	冬期間、生ごみを前日に出すと凍って固まってしまい、ごみ収集車内で詰まりやすくなります。また、圧縮する際に凍って塊となった生ごみが弾き飛ばされ作業員に当たってしまう事故などが懸念されるため、収集日当日の排出にご協力願います。
36	街路灯の球切れ箇所について、点検や修繕を実施してほしい。(毎年継続)	確認された箇所については、順次修繕を行ってまいります。また、業者との連携を密にし、適切な維持管理に努めてまいります。
37	懇談に入る前に、昨年度の意見や要望に対する進捗状況等についてまず説明してほしい。	今後は、懇談会の冒頭にて昨年度の進捗状況や対応結果についてご説明する時間を設けさせていただきます。
38	役場職員のノートパソコンのセキュリティ対策はどうなっているか。	占冠村情報セキュリティ基本方針に基づき対応しております。
39	建設中のシュガーハウス(メープルシロップ製作所)について、進捗状況を教えてください。	令和8年4月1日より稼働しております。
40	占冠地区には木工品製作所やシカ肉加工所があり、今後メープルシロップ製作所も立地予定であることから「ものづくり」をキーワードとして地域活性化を図ることを検討してほしい。	いただいたご意見も参考にしながら、地域資源を生かした地域活性化の可能性について、検討してまいります。
41	占冠地域交流館の女性用トイレの暖房便座化を検討してほしい。	トイレ内にコンセントを設置し、暖房便座の暖房が入るよう改善しました。
42	占冠地域交流館にホワイトボードを設置してほしい。	他の公共施設からの移設という形で対応させていただいております。
43	村営バスに自転車を積載できるようにしてほしい。(R6継続)	現状、折り畳み式の自転車については積載することは可能です。今後、さらに大きな自転車を積載する仕組みの導入について検討してまいります。
44	占冠中央スキー場の現在使用が禁止されているコースについても、有効活用してほしい。	未整備個所の滑走も含めて、有効なスキー場の活用について検討してまいります。
45	総合文化祭などの村行事において、代表者(教育長等)の挨拶や仕切りが住民の安心感や納得感につながると思う。	文化祭については、芸能発表の時間を重視して、これまでどおり取り進めてまいります。
46	高齢者等を対象に LINE の登録・使用方法に関する講習会を開いてほしい。	公民館事業において、LINE の使用も含めた「かんたんスマホ教室」を今年度3回開催しました。今後についても、スマホ教室等の開催について検討してまいります。
47	LINE などで情報を得られない方への配慮について検討してほしい。	防災メールや広報紙、行政区回覧などの手段を通じ、情報提供の継続・充実を図ります。